事例No.	3209
公表年度	R6
団体の属性	その他
団体名	高隈地区コミュニティ協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・福祉・介護 ・関係人口

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

高隈の恵みを活かし人々が集う郷づくり

出典

令和６年度優良事例表彰

総務大臣賞

鹿児島県鹿屋市（かのやし）

高隈（たかくま）地区コミュニティ協議会

高隈の恵みを活かし人々が集う郷づくり



休耕田を活用した米の生産・販売及び域内の園児、小中学生、地域住民の食育・交流活動の場、みんなにふるまうおにぎり弁当

審査講評

評価のポイント

- ワークショップや住民アンケート、先進地視察等を積み重ねて丁寧に組み上げられた体制の下、多面的かつ自立的な地域運営に取り組んでいる点。
- 「高隈らしさ」への自覚と責任を持ち、地区内の主体が一体となった姿勢を継続してきた点。

審査委員のコメント

熱意と緻密さが作り出す「ALL TAKAKUMA」

多岐にわたる過疎地域の典型的課題に対し、多面的かつ丁寧なケアを進めている好事例です。取り組み内容はもとより、協議会発足に至るプロセスやその運営手法等、他地域の規範となる点は多いと感じます。何より「ALL TAKAKUMA」というスローガンの下、地域が一丸となって実直な活動を進める姿は高く評価できます。

この強固な「自治の土台」に、更なる取り組みが積み上げられていくことを期待します。



取組の概要

地域活性化のための活動を継続させながら「支え合い・助け合い」による高齢者等の生活支援体制の仕組みづくり、さらに域外の様々な主体とのつながり・関わりや地域資源等を生かした観光造成によるツアー商品化などにより交流人口・関係人口の増加を目指すとともに、財源確保の取組にも挑戦。



大学との連携「お結びコンテスト」



近くの社会福祉法人が提供するバスで週1回の買い物支援ドライブサロン



田んぼを楽しもう！どろんこソフトバレーボール大会



地域の魅力をぎゅっと詰め込んだ「体験型！地域文化観光ツアー」を造成

取組のKEY PLAYER



浜田 保さん
［高隈地区コミュニティ協議会 会長］

ALL TAKAKUMAで自立した地域経営をめざす。

先人から受け継いだ集落機能・里山景観の維持による環境保全や伝統行事の継承を図りながら、過疎地域ならではの課題をみんなで解決できる体制の構築と自立した地域経営を目指し、

①休耕田を再生し、小中学生の田植え体験やスポーツ大会等、食育や交流の場として活用

②高齢者等の買い物支援を行うドライブサロンや有償ボランティア組織「おたすけ隊あったかくマン」を創設

③地域資源や食材を活用し、里山の魅力をまるっと詰め込んだ体験メニューを造成

「無理なくできること、楽しく幸せになれること、次世代につながること」に着目した活動を厳選しながら地域の総合プロデュースを推し進め、元気と希望を創り続けることで地域の底力を見せたいと考えています。

審査による現地調査でのヒアリング対象者

浜田 保さん［高隈地区コミュニティ協議会 会長］／**黒木 次男**さん［高隈地区コミュニティ協議会 副会長］／**有村 慎一郎**さん［高隈地区コミュニティ協議会 副会長］

伊野 幸二さん［高隈地区コミュニティ協議会 まちづくり部会長］／**濵田 義昭**さん［高隈地区コミュニティ協議会 スポーツ部会長］

鹿児島県鹿屋市（かのやし）

団体名……高隈地区コミュニティ協議会
所在地……〒893-0131 鹿児島県鹿屋市上高隈町262-1
連絡先……TEL：0994-45-2001
E-mail：takakuma@po5.synapse.ne.jp
URL：http://www.takakuma-komikyo.net/



自治体・団体の詳細はこちらからご覧いただけます。